

「多様性」を知ろう！



この 河野 友紀さん

芸術学部 デザイン学科4年
出身高校:九産大付属九州高校

キミスゴ! POINT

表現を通じて性的マイノリティの啓発活動を行う
学生プロジェクト「apeep」を立ち上げました!!

Q 「apeep(アピーブ)」って?

A 「覗く」という意味に加えて「太陽が出現する」などの意味がある、「peep」に「a」を付けて一語にした言葉です。

誰もが自分らしく生きられる社会を目標に「apeep」を通して、性的マイノリティの人々の声を社会に届け、表現の力で啓発活動を行う学生プロジェクトです。



今年9月に結成!
プロジェクト名やロゴは、
私が考えました♪



Q なぜ立ち上げようと思ったの?

A 小さい頃から、差別やいじめが、なぜ起きるのかと思っていました。そんな中、「LGBT」に関するニュースをテレビで見て、デザインの観点から、自分にできることがないかを考えるようになったのがきっかけです。

LGBT…レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとった性的マイノリティを包括する言葉。

Q どんな活動してるの?

A HPやSNSのアンケートで集めた性的マイノリティの人たちの声をデザインした作品展「SOGI展」を開催。そこで、メッセージを展示したり講演会を企画運営し、社会に「気付き」を与える活動をしています。

小さな「気付き」が、差別や偏見を無くし理解促進につなげることができると思います!

SOGI…「性的志向(好きになる性)」と「性自認(心の性)」を意味し、性的マイノリティではなく、全ての人に開く概念。

▼「SOGI展」のポスター(6種類)を制作し、学内掲示板やSNSなどで展開しました。



▼メッセージ入りパネルなど自分の作品とともに、事前一般募集した「LGBT」をテーマとした絵画を展示しました。

▼NPO法人のLGBT支援団体から講師を招き、「ひかりともし物語」と題した講演会を開催しました。



Q 今後の目標は?

A 一人で立ち上げたプロジェクトですが、今では、1年生の後輩もできました。大学の正式なサークルになれるように、もっとメンバーを増やし、近隣大学にある同様のサークルと交流を図りたいです。

みんなへメッセージ

人間は、人と違うものを恐れてしまいがちです。でも、少しだけ見方を変えれば、そんなに大きな違いでもないのかもしれない。

私の行動が、みなさんの小さな「気付き」になったら嬉しいです。